
虚空の腕（かいな）、眩惑の瞳。

ナルト巻

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

虚空の腕かいな、眩惑の瞳。

【Nコード】

N5454V

【作者名】

ナルト巻

【あらすじ】

神を失った世界は、歪み、滅びへと向かっていく。そんな世界で一生懸命に行きっていく人々のお話です。イーグと楽しい仲間たちとのほのぼののライフ、時々シリアスタッチにお送りいたします。

正統派ファンタジーを目指しつつ、（獣道も捨てがたい）完結までは頑張りたいです。

以前、別サイトにて投稿した作品ですが、メモリーに残していないか
つたため、思い出しながら執筆中です。

プロローグ

世界の名前はフォゴスジーン、一なる大陸と数多なる島々からなる世界。

神代の時代を遙かなおとぎ話とするには新しく、祖父母の昔語り
に聞くには遠すぎる。

そんな精霊の息吹きを残しながらも、次第に人々から魔法が失われ
ていく世界。

フォゴスジーンを作り出した創造神は、今はもういない。

唯一無二の存在を抱いて、虚無の海に溶けてしまった。

神話は語る。

フォゴスジーンの神は造物種たる人の子のひとりを愛し、執着し、
そのために世界を壊そうとしたのだと。

今もまだ世界は傾いたまま、少しずつ滅びに向かって崩壊してい
く。創造神が喪われた以上、もう、滅びを止める術はない。

終わりまでの道行きを緩やかなものにするだけで精一杯なの
だ。

世界に残されたものは、存在することを諦めない限り、世界の存
続を望み、力を尽くした。

大地・海・天空を統べる三柱が、世界が虚無に呑み込まれないよ
う根を張り、網を広げ、…要…が杭となり世界を繋ぎ止めた。

神殿が信仰しているのは、この三柱と“要”だった。

本来ならば主神となる創造神は、現在では破壊神と同義語であり、滅びの神としての面が色濃く伝えられていた。

民衆が感謝と畏敬の崇拜を捧げる対象として、あまり相応しいとは言えない。

滅びに向かう世界は歪み、大陸の中心から荒野は広がった。歪みは自然の豊さを奪うだけでなく、生態系の動植物を歪めた。歪んだ命は歪獣と呼ばれ、人々の脅威となった。

歪獣は、歪みから離れることはできないが、歪みは伝染する。

歪みは障気との相性が良く、障気に引きずられて、都市部に歪みが発生することがたびたび起きた。

神殿は、歪みに対してはほぼ何も出来なかったが、障気を祓う術を確立した。

民衆は神殿に対して歪みと歪獣からの庇護を求め、神殿は障気を祓う技術（御札）と術者を提供した。

世界中に広がった神殿はフォゴスジーンの国々に対して、次第に発言力を持つようになり、最大の勢力を持つ組織へと成長した。

舞台はフォゴスジーンの北の大国、フォレスト皇国の片田舎から始まる。

かつては大陸を支配下においた皇国も、今は、国土を最盛期より10分の1に減じていた。

それでも、大陸の三強に入る国力を有しており、神殿に対する影響力も失われていない。

そんな皇国の辺境の町から物語りは始まる。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5454v/>

虚空の腕（かいな）、眩惑の瞳。

2011年10月9日12時30分発行